

型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習のご案内

宮崎労働局長登録番号第2号（登録有効期間 令和11年3月30日）
建設業労働災害防止協会宮崎県支部
〒880-0805 宮崎市橋通東2-9-19（宮崎県建設会館4階）
TEL 0985-20-8610 FAX 0985-20-8504

<http://www.kensaibou-miyazaki.jp> 建災防宮崎県支部 検索

「申込書」はホームページからダウンロードできます。

労働安全衛生法第14条の規定に基づき、型枠支保工（支柱、はり、つなぎ、筋かい等の部材により構成され、建設物におけるスラブ、桁等のコンクリートの打設に用いる型枠を支持する仮設の設備）の組立て又は解体の作業につきましては、登録教習機関が行う技能講習を修了した者を作業主任者として選任することが義務づけられております。

当協会支部においては、宮崎労働局長の登録を受け、当該作業主任者の技能講習を下記要領により実施いたしますので、この機会に受講頂くようご案内します。

記

1 講習の対象 型枠支保工の組立て等作業主任者の資格を取得しようとする方

2 受講資格

- (1) 型枠支保工の組立て又は解体に関する作業に3年以上従事した経験を有する方
- (2) 学校教育法による大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校において土木又は建築に関する学科を専攻して卒業した方で、その後2年以上型枠支保工の組立て又は解体に関する作業に従事した経験を有する方
- (3) 労働安全衛生規則別表第6型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習の項受講資格の欄第3号の厚生労働大臣が定める方は、次の各号に掲げる者で当該訓練を修了した後2年以上型枠支保工の組立て又は解体に関する作業に従事した経験を有する方とする。

イ 職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第27条第1項の準則訓練である普通職業訓練のうち、職業能力開発促進法施行規則（昭和44年労働省令第24号）別表第2の訓練科の欄に定める建築施工系鉄筋コンクリート施工科、建築施工系とび科又は建築仕上系ブロック施工科の訓練を修了した方

ロ 職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）による改正前の職業能力開発促進法（以下「旧能開法」という。）第27条第1項の準則訓練である養成訓練のうち、職業能力開発促進法施行規則等の一部を改正する省令（平成5年労働省令第1号。以下「平成5年改正省令」という。）による改正前の職業能力開発促進法施行規則（以下「旧能開法規則」という。）別表第3の訓練科の欄に掲げる建設科、ブロック建築科又はとび科の訓練（職業訓練法の一部を改正する法律（昭和60年法律第56号）による改正前の職業訓練法（以下「訓練法」という。）第10条の準則訓練である養成訓練として行われたもの及び職業訓練法の一部を改正する法律

(昭和 53 年法律第 40 号) による改正前の職業訓練法 (以下「旧訓練法」という。) 第 8 条第 1 項の養成訓練として行われたものを含む。) を修了した方

ハ 職業能力開発促進法第 27 条第 1 項の指導員訓練のうち、職業能力開発促進法施行規則別表第 8 の訓練科の欄に掲げる建築工学科の訓練又は職業能力開発促進法施行規則等の一部を改正する省令 (昭和 63 年労働省令第 13 号) による改正前の職業能力開発促進法施行規則別表第 8 の訓練科の欄に掲げる建築科の訓練 (旧訓練法第 8 条第 1 項の指導員訓練として行われたものを含む。) を修了した方

ニ 職業訓練法施行規則の一部を改正する省令 (昭和 53 年労働省令第 37 号。以下「53 年改正省令」という。) 附則第 2 条第 1 項に規定する専修訓練課程の普通職業訓練 (平成 5 年改正省令による改正前の同項に規定する専修訓練課程の養成訓練を含む。) のうち 53 年改正省令による改正前の職業訓練法施行規則 (以下「旧訓練法規則」という。) 別表第 2 の訓練科の欄に掲げる建築科、ブロック建築科若しくはとび科の訓練の例により行われる訓練を修了した方又は旧訓練法第 8 条第 1 項の養成訓練のうち旧訓練法規則別表第 2 の訓練科の欄に掲げる建設科、ブロック建築科若しくはとび科の訓練を修了した方

3 開催日時及び会場

| 講習日 | CPDS 登録番号 | 講習会場 |
|--------------------------------|--------------|-----------------------------------|
| 令和 7 年 7 月 15 日 (火) ~ 16 日 (水) | 950219 | 宮崎県建設技術センター (宮崎市清武町今泉丙 2559-1) |
| 令和 7 年 9 月 17 日 (水) ~ 18 日 (木) | 950226 | 延岡建設会館 (延岡市愛宕町 2 丁目 32 番地) |

* 午前 8 時 15 分受付、8 時 45 分開講です。 * 会場駐車場有

* CPDS 登録番号は、全科目受講の場合の登録番号です。

4 講習科目及び時間

第 1 日目 (午前 8 時 45 分開講 午後 5 時閉講)

(イ) 作業の方法に関する知識 7 時間

第 2 日目 (午前 8 時 45 分開講 午後 5 時閉講)

(イ) 工事中設備、機械、器具、作業環境等に関する知識 3 時間

(ロ) 作業者に対する教育等に関する知識 1 時間 30 分

(ハ) 関係法令 1 時間 30 分

(ニ) 修了試験 (1 時間)

5 講習科目の受講の一部免除

| 受講の免除を受けることができる方 | 受講の免除を受ける講習科目 |
|--|--|
| 1. 前記 2 受講資格(3)イ、ロ、ニに該当する方 2. 職業能力開発促進法第 27 条第 1 項の準則訓練である普通職業訓練のうち、職業能力開発促進法施行規則別表第 4 の訓練科の欄に掲げる建築科若しくはブロック建 | ○作業の方法に関する知識 ○工事中設備、機械、器具、作業環境等に関する知識 |

| | |
|--|--|
| <p>築科の訓練又は旧能開法第 27 条第 1 項の準則訓練である能力再開発訓練のうち旧能開法規則別表第 7 の訓練科の欄に掲げる建設科、型わく科若しくはブロック建築科の訓練（訓練法第 10 条の準則訓練である能力再開発訓練として行われたもの及び旧訓練法第 8 条第 1 項の能力再開発訓練として行われたものを含む。）を修了した方</p> <p>3. 職業能力開発促進法施行令（昭和 44 年政令第 258 号）別表第 1 に掲げる検定職種のうち、ブロック建築又はとびに係る 1 級又は 2 級の技能検定に合格した方</p> | |
| <p>職業能力開発促進法第 28 条第 1 項に規定する職業能力開発促進法施行規則別表第 11 の免許職種の欄に掲げる建設科、建築科、建築ブロック科又はとび科の職業訓練指導員免許を受けた方</p> | <p>○作業の方法に関する知識</p> <p>○工事中設備、機械、器具、作業環境等に関する知識</p> <p>○作業者に対する教育等に関する知識</p> |

6 受講料及びテキスト代（税込）

| | |
|--------|--|
| 全科目受講者 | <u>12,155円</u> （受講料 9,900円、テキスト代 2,255円） |
| 一部免除者 | <u>11,055円</u> （受講料 8,800円、テキスト代 2,255円） |

7 受講手続

- (1) 所定の「申込書」に必要な事項を記入の上、写真1枚を貼付し、本人確認書類を添えてお申し込み下さい。
（一部免除希望の方はそれぞれの証明書等を添付して下さい。）
なお、受講料・テキスト代を銀行振込みされる場合は、建設業労働災害防止協会宮崎県支部の口座（みずほ銀行 宮崎支店 普通預金 1027184）に振り込んで下さい。
- (2) 受付は申し込み順とし、定員になり次第締切ります。
- (3) 無断で欠席された場合、受講料金は返還致しません。
- (4) テキストは、受付会場でお渡しします。
- (5) 記入された氏名、生年月日等は、他の目的には使用いたしません。
- (6) 遅刻、早退者には、修了証を交付いたしません。
- (7) 講習日程の変更や中止になる場合がありますので、ホームページでご確認下さい。

宮崎労働局 職業対策課 助成金センターのご案内

建設事業主が雇用する建設労働者に技能講習等を受講させた場合、「人材開発支援助成金」がご利用になれます。

〔お問合せ・支給申請先〕 宮崎労働局 助成金センター TEL0985-62-3125
〒880-2105 宮崎市大塚台西 1-1-39 ハローワークプラザ宮崎内

講習開催日 月 日～ 月 日

※支部使用欄
受付番号 No.

型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習 受講申込書

| | | | | |
|---|--|---|-----------|--|
| ふりがな | | | | 写真1枚貼付 3cm×2.4cm 申請前6ヶ月以内に撮影した上三分身正面脱帽背景無地のもの。 |
| 氏名 | | | | |
| 併記を希望する旧姓又は通称 | ※併記希望者のみ記入 | | | |
| 生年月日 | 昭和 平成 | 年 | 月 日 (満 歳) | |
| 現住所 | 〒 | | | |
| 連絡先 | ※講習当日までに連絡をとる場合がありますので、緊急時に連絡がとれる電話番号をご記入下さい。 会社 自宅 その他 電話 携帯 | | | |
| 当該業務に関する作業経験 | ※案内書の受講資格をご確認のうえ、対象となる作業経験をご記入下さい。 昭和 平成 令和 年 月～ 昭和 平成 令和 年 月 (年 ヶ月) | | | |
| 事業主証明 | 上記の作業経験に相違ないことを証明します。 会社名 代表者役職・氏名 (印) 所在地 〒 TEL FAX | | | |
| 受講資格に必要な学歴 (上記の業務経験が2年以上3年未満の方のみご記入ください) | 高等学校・高等専門学校・大学 (学校 科 年 月卒業) ※受講資格に必要な学歴を証明する卒業証明書又は卒業証書の写しを添付して下さい。 | | | |
| 講習の一部免除の有無 | 有・無 | 技能講習の一部免除を受けようとする方は、その資格を有することを証する書面(写)を添付すること。 | | |
| 講習案内送付先 (受講票・講習案内・請求書) | 事業所・自宅 | 修了証送付先 | 事業所・自宅 | |

※本人確認のため、氏名・生年月日・住所の記載された公的な書面(自動車運転免許証等)のコピーを添付して下さい。

令和 年 月 日

上記の記載内容に相違ありません。

申込者氏名
(受講者本人)

建設業労働災害防止協会 宮崎県支部長 殿

(参考)

- 技能講習の受講資格の経験年数は、3年以上です。
- 学校教育法による大学、高等専門学校又は高等学校において、土木・建築等の学科を卒業し、上記の経験年数が2年以上3年に満たない方は、学歴欄に専攻学科まで記入し、卒業証明書又は卒業証書の写しを添付して下さい。
- 技能講習を受けようとする方は、技能講習を受けることのできる資格を記入の上、事業主の証明をもらって下さい。

【申込書記入にあたっての注意事項】

- この申込書に記載していただく氏名、生年月日等の各項目は、法律で記入することが定められています。誤りのないよう正確に記入して下さい。
- 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は、併記する旧姓又は通称を記入し関係書類を添付して下さい。
- なお、記入していただいた氏名、生年月日等は、この技能講習の事業以外では一切使用いたしません。
- 訂正は、横線2本を引いて訂正印(事業主証明事項は事業主印・申請者事項は申請者印)を押して下さい。(修正液等は使用しないで下さい。)

〇講習申込書送付先 建設業労働災害防止協会 宮崎県支部
〒880-0805 宮崎市橘通東2丁目9-19(宮崎県建設会館4階) TEL 0985-20-8610 FAX 0985-20-8504

※支部使用欄

| 受付印 | 受講料・委託費 | 本人確認書類 | 実施管理者 | 担当者 |
|-----|------------------------------|---|-------|-----|
| | 受講料: 円 テキスト代: 円 委託費: 円 | <input type="checkbox"/> 自動車運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 技能講習修了証 <input type="checkbox"/> 住民票・住基カード <input type="checkbox"/> その他 | | |